

協議事項 1 - 1

都留市地域公共交通総合連携計画骨子（案）

計画目次（案）	作成方針（案）
序章. はじめに（計画の概要）	
序1 背景及び目的	連携計画の策定の背景、目的
序2 計画の位置づけ	「第5次長期総合計画 後期基本計画」における公共交通施策と本計画の位置づけを整理
序3 検討の経緯	策定に向けての協議会の開催、庁内会議、地域会議開催の経緯
第1章 都留市地域公共交通の現状と課題	
1. 地域公共交通の現状 （1） 地域概要 （2） 公共交通の現状・問題点	過年度調査結果等を基に整理 （地域概況） 位置・地勢、人口、主要施設の分布、道路状況、高齢化等 （公共交通の現状・問題点） バスの運行状況、鉄道の運行状況、公共交通空白地帯、マイカー依存率 等現状の問題点
2. 調査データに基づく実情	過年度調査結果や市民アンケート調査結果、実証運行により得られた調査データを基に整理
3. 地域公共交通の課題	地域公共交通の現状や調査データに基づく利用者状況、地域懇談会での意見、社会背景等を基に、都留市の抱える公共交通の課題を整理
第2章 地域公共交通総合連携計画	
1. 地域公共交通総合連携計画の区域	都留市全域を対象とする
2. 地域公共交通総合連携計画の計画期間	平成24年度～26年度
3. 地域公共交通総合連携計画の基本方針	地域の公共交通の課題を踏まえ、都留市における地域公共交通総合連携計画に関する基本方針を設定 【基本方針(案)】 1) 役割・方向性の明確化と連携強化 路線バス、循環バス、デマンド交通など、役割分担の明確化と連携強化による公共交通体系づくり 2) 効率的で利用しやすい環境づくり 利用者ニーズ等に基づく運行ルートや時間帯の見直し等による利便性の確保、利用実績に応じた運行の効率化

	<p>3) 地域の魅力を高める交通体系 地域振興や環境配慮、高齢化対策や定住促進など、将来を見据えた公共交通の実現</p> <p>4) 持続可能な仕組みづくり 持続可能な公共交通の実現に向けた新たな仕組みや仕掛けづくり</p>
<p>4. 地域公共交通総合連携計画の目標</p>	<p>上記の基本方針に対して、具体的目標を設定 【基本方針に基づき想定される目標内容(案)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存バス路線の見直しにより、新たな路線、新たな運行方法等の導入により効率的な運行体系を構築する ・公共交通を利用しやすい運行環境の整備 ・公共交通を創り、愛し、守ることができる市民、事業者、行等の協働体制の整備
<p>5. 目標を達成するための行う事業及び実施体制</p>	<p>上記の目標を達成するための具体的事業内容を設定(生活交通ネットワーク計画の策定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 ・実施主体 ・運行方法 <p>【想定する運行方法(案)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域にあった運行形態の設定 <ul style="list-style-type: none"> ・谷村・三吉地区一循環バス等 ・東桂地区一デマンド交通等 ・盛里地区一デマンド交通等 ・宝地区一路線バス等 ・開地地区一路線バス等 ・利用しやすい公共交通利用環境の整備 ・公共交通の利用促進への取り組み ・地域にあった公共交通を検討するための地域組織の整備
<p>6. 事業実施スケジュール</p>	<p>上記の実施スケジュールを設定 平成24年度～26年度</p>
<p><参考資料></p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果分析報告 ・実証運行実績報告 	